

申込み方法



インターネットサイト草加市生涯学習課『マイ・ステージ』
(https://soka.mypl.net/soka_life_learn/form/238)
左記フォームからお申込みいただけます。

※申込み後、メールが届きます。届かない場合は、
申込みできているかお電話でご確認ください。

※応募者多数の場合は、締切日をもって
6年生を優先にして抽選とさせていただきます。

申込み切
5月31日(日)

注意事項

1. 「子ども大学そうか」は全5講義です。
原則、**全ての回にご参加をお願いします。**
2. 講義内容や会場、講師は、都合により変更となる場合があります。
また、天候等のやむを得ない事情により、中止または延期となる
場合があります。その場合は、原則返金等はできませんのでご了承
ください。
3. 講義の様子を写真等で記録させていただきます。写真等は「子ども
大学そうか」に関する広報や記録集等で使用しますので、あらかじめ
ご了承ください。
4. 子どもたちの安全のため、行き帰りは保護者の方の送迎をお願いします。
5. 参加者の決定については、6月中旬頃にメールでお知らせいたします。

問合せ先

草加市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
電 話：048-922-2819
F A X：048-922-3498
メール：shogaigaku@city.soka.saitama.jp



参加したい人がたくさんいます！
裏面の注意事項を
必ずご一読ください。



子ども大学 そうか ぼしゅろ 入学生募集!

申込み切
5/31
(日)

定員

50名

※応募者多数の際は
6年生を優先にして抽選

対象

市内小学生
5-6年生

受講料

2,000円

【主催】 獨協大学 草加市教育委員会
【協力】 東京電機大学 文教大学
株式会社渡辺教具製作所



子ども大学 そうかとは…

市内の小学生が獨協大学などの様々な場所で学べる子どものための大学です。身近なテーマについて、大学教授や専門家の先生が、みなさんに分かりやすいように直接教えてください！



1 日目 子どもの権利を「本気で」考える！ —草加市が子どもの権利条例作るらしいよ—

日時 7月18日(土)
10:00~10:30 入学式
10:35~12:05

会場 獨協大学
草加市学園町1-1
獨協大学前〈草加松原〉駅
西口徒歩5分

講師 獨協大学法学部法律学科
教授 安原 陽平 先生

現在草加市では、子どもの権利条例を作ることを進めています。子どもたちが安心して、自分らしく、自由に人生を送ることができるようにと、多くの人たちが条例作り頑張っており取り組んでいます。ところで、そもそも子どもの権利ってなんですか。大人の権利とどう違うのでしょうか。草加市の会議で考えられている条例案(答申案)を参考に、子どもの権利と一緒に「本気で」考えてみましょう。

2 日目 自分だけの地球儀を作ろう！ WATANABE

日時 8月29日(土)
10:00~11:30

会場 獨協大学コミュニティスクエア
草加市松原3-4-1
獨協大学前〈草加松原〉駅
西口徒歩15分

講師 渡辺教具製作所
企画部 西山 朋子 先生

材料費 1,500円
(地球儀制作キット、チャレンジシート、ふろく地図付)

みなさんは、地球儀と地図のちがいを知っていますか？ 当たり前に見ている世界地図には、実はたくさんの「ふしぎ」が隠れています。この講義では、まず白い球に地図を貼って、自分だけの地球儀を作ります。この作業を通して、丸い地球を平らな地図にするこの難しさや、立体ならではのくみを体験できます。完成したら、作った地球儀と地図をくらべてみましょう。ここで見つけた発見が、世界をもっと身近に、そしてもっと広がりのあるものに変えてくれるはずですよ。

3 日目

「電気」ってなんだ？ 電気に関わる工作も予定



日時 9月5日(土)
10:00~12:00

会場 東京電機大学
東京都足立区千住旭町5
北千住駅東口徒歩1分

講師 未定
講師は後日お知らせします

この講義では『電気』について学びます。また、当日は実際に手を動かして工作にもチャレンジしてもらう予定です。『電気』の「疑問」や「仕組み」について学んでみましょう！

4 日目

82年前の11歳だったら 「小国民」とよばれて

日時 10月3日(土)
10:00~11:30

会場 文教大学
東京都足立区花畑5-6-1
谷塚駅東口徒歩13分

講師 文教大学教育学部発達教育課程
教授 佐々木 順二 先生

1944(昭和19)年、政府は、空襲のせまる都市の小学生を離れた場所に「疎開」させることにしました。草加市も、東京の「国民学校」(小学校)児童の「疎開先」になりました。当時の写真や日記などから、家族と離れて生きる11歳、彼らと生活することになった疎開先の11歳の子どもたちに自分を重ねながら、平和で安心して生きられる社会や世界のあり方、制約が多い中での生活の工夫や支えになったものについて共に考えてみましょう。

5 日目

ドイツ語は音楽だ！ —口が楽器になる発音体験—



日時 10月24日(土)
9:50~11:20 前半チーム
11:30~12:00 修了式※
※前半・後半チーム合同
12:05~13:35 後半チーム

会場 獨協大学コミュニティスクエア
草加市松原3-4-1
獨協大学前〈草加松原〉駅
西口徒歩15分

講師 獨協大学外国語学部ドイツ語学科
准教授 D.藤澤 先生

どの言語にも、それぞれ独自のリズム、メロディー、そして感情の表し方があります。ドイツ語は中でもとりわけ色彩豊かで、力強く、時に優しく、時には歌のように響きます。一緒に日本語にはない音を探検しましょう！ 巻き舌の「R」、不思議な「Ö」、そして独特の「CH」。口は楽器です！ 今日はその楽器を鳴らしてみましょう！